



令和9年度（2027年度）末に
めざす状態
（施策目標）

市内産業の経済活動が活発になり、起業、雇用者が増え、多様な働き方が広がる職住近接のまちが実現している

施策の主な方向性

(1) 市内経済の活性化と循環の促進

① 変革と挑戦に取り組む事業者の支援とまちなか経済循環の強化

事業所訪問や産業団体・金融機関との連携によって、デジタル化等、事業者ごとの経営課題に対応した支援や事業承継を促進する支援を進めるとともに、市民の購買意欲の向上につながる情報発信・啓発に取り組みます。

② ローカルビジネス起業の促進

起業・創業意欲の醸成や産学公民金※との連携による起業者の成長ステージに対応したきめ細かな支援により、市内起業・創業を促進します。

③ 企業誘致・開業支援と新たな産業集積の創造

製造業向けの立地支援に加え、市内の商業地・住宅地への企業誘致・開業支援を実施します。立地企業が本市に根を下ろし、事業を継続できるようフォローアップに注力します。学研高山地区第2工区での産業機能の集積をめざします。

(2) 市内事業者の雇用・定着支援と多様な働き方の促進

① 多様な雇用・就労に向けた支援と市内就労の充実

市内事業者の事業継続と発展に向け、雇用確保と定着のための支援を行います。市内の潜在的な就業希望者や、多様な働き方を希望する人を支援し、受け入れる市内事業者につなぐことで、多様なワークスタイルを促進するとともに職住近接の雇用・就業環境を実現します。

(3) 身近な観光価値が地域経済につながる観光振興

① マイクロツーリズムの推進と受け入れ環境の整備

身近な風景や文化、魅力あるお店等「まちの魅力」を体験する機会を創出するマイクロツーリズム※を推進することで、市民が「住んで楽しい身近な観光価値」に気づき、その価値の発信を通じて国内外からの来訪者を誘引し、地域経済の活性化に繋げる観光振興を進めます。

市民や事業者ができることの主な取組イメージ

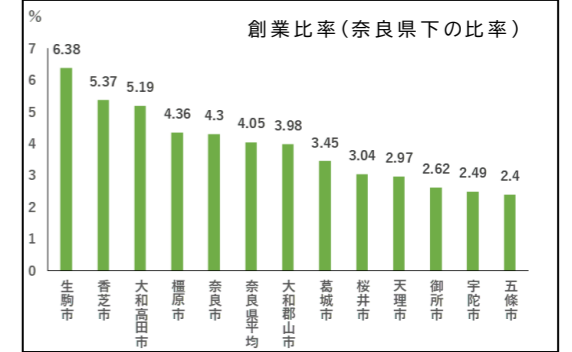
- 市民は、地域の多様な事業者が、直接か間接を問わずこれからの住宅都市の住みよさの向上に寄与することを理解し、自ら主体的に域内の経済活動に参加する。
- 事業者は経営の「変革と挑戦」により事業の成長と発展を図り、地域の経済活性化の主体となるよう努める。

※1 産学公民金：
※2 マイクロツーリズム：

現状と課題

現状（取組成果）

- ・ コロナ禍においては、売上が減少した事業者への給付金の支給や市内需要を喚起する「さきめしいこま」を行った結果、市内事業者を支援できたと共に市内事業者と市の関係性を高めることができました。
- ・ 市内で起業、第2創業、事業再構築、パラレルキャリアを目指す人材を幅広く支援した結果、生駒市民の創業比率は奈良県平均を上回り、県内で最も高くなっています。
- ・ 奈良県や生駒商工会議所等の関係機関と連携し、企業誘致を進めるとともに、住宅エリア・商業エリア・サテライトオフィス設立補助金を設け、準工業地域以外のまちなかでの開業支援に取り組んでいます。
- ・ 雇用確保に課題を持つ市内企業が多いので、労働局と連携協定を締結し、市内企業に就業する市民を増やす機会をつくってきました。多様な働き方を進めるため、イコマドの活用やILBHでパラレルキャリア育成支援を行ってきました。
- ・ コロナ禍の中、旅行会社等と連携し「まちの魅力」を体験する着地型観光の取り組みやワーケーションの取り組みを進めてきました。



出典：総務省「令和3年 経済センサス活動調査」
注1)平成28年から令和3年の創業比率。
注2)創業比率=各期間の平均新設事業所数÷期首の事業所数

主な課題

- ・ 既存事業の後継者の経営支援や第2創業、スモールビジネスやパラレルキャリアを目指す方の創業等、多様な創業が生まれやすい環境をつくるため、創業者個々のニーズに応じた支援を行う必要があります。
- ・ 起業後のフォローアップや交流の場づくりを進める必要があります。
- ・ 企業立地促進補助金の対象業種や対象範囲等を再考し、誘致のすそ野を広げる必要があります。
- ・ 市内事業者と求職者のマッチングや女性への就労支援、リスクリングの支援等、市内で働く人を増やす取組が必要です。
- ・ 着地型観光の推進や消費単価の向上を目指す周遊滞在型観光の推進、マイクロツーリズムの推進等、新たな需要を捉えた観光誘客の取組が必要です。
- ・ 観光客の市内滞在時間を延ばし市内消費を促すため、宿泊施設を増やす取組が必要です。

参考資料

関連する主な分野別計画

生駒市商工観光ビジョン

関連する他施策の主な分野別計画

施策の進捗状況を図る代表的な指標

I 【指標名】 市内従業者数		II 【指標名】 起業・創業件数 (第2創業・副業含む)		III 【指標名】 市内就業率	
策定時の値	目標値 (令和9年度)	策定時の値	目標値 (令和9年度)	策定時の値	目標値 (令和9年度)
29,201人 (総務省 R3 経済センサス)	→ 現状維持	2件	→ 延べ20件	30.2% (総務省 R2 国勢調査)	→ 増加